

民俗芸能公演

重要無形民俗文化財

かぐら

平成27年**6月20**日(土) 午後1時/4時30分開演

- ●入場料金(全席指定・障害者の方は2割引)
- 一般 3,700円/学生 2,600円

1時の部・4時30分の部セット料金 6,700円

●予約開始=4月11日(土)午前10時~

[電話] 国立劇場チケットセンター(午前10時~午後6時

0570-07-9900

03-3230-3000 (一部IP電話等)

[インターネット] (一般券のみ)

バソコン http://ticket.ntj.jac.go.jp/ スマートフォン http://ticket.ntj.jac.go.jp/m

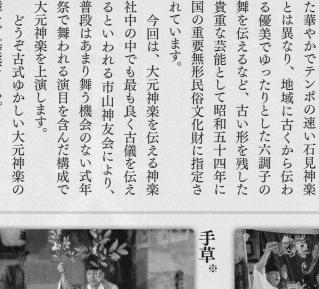
※詳細は上記ホームページをご覧ください。

●窓口販売開始=4月12日(日)(チケット売場 午前10時~午後6時) ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。



大元信仰に由来し、 木に宿る神 島根県西部の石見地方に伝わる 各集落で異なる周期で執り 山の霊気を象徴する 「大元さま」 5 15年な を敬う

しい藁で作った藁蛇を御神体とし いいます。式年祭では、その年の われる式年祭で奉納される神楽を 全ての神を招いて夜通し神楽を 「大元さま」を始めとする集落



今回は、

舞を伝えるなど、

とは異なり、

次の山の大王を迎えるための神勧請の舞

普段はあまり

大元神楽を上演します。

どうぞ古式ゆかし



託宣の儀式を今に伝えること、

日本全国でも数少ない神懸り

楽器だけで演じられ、全ての神楽囃子の要 素が含まれている



神迎えの儀式である場清めの舞で、大元神



蛭子と神主の歌の掛け合いや連れ舞、鯛釣 りを行う縁起の良い舞



天の磐戸開きの神話を題材にした舞



山からの来訪神を里人がもてなす舞で、言 葉のやり取りで笑いを誘う



大元神楽の中心行事の一つで、三人の曳き 手が吊るされた九つの天蓋を操る



御座

神の座である御座とゴザをかけている舞で、 揺らしたゴザの上を飛び続ける



剣を持って災いを払う舞で、四人か輪になり、 跳び、くぐる、という技が見所

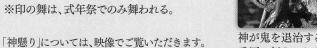
龍



神が鬼を退治する舞で、神は風格を、鬼は 重厚に舞うことが大切とされる



神懸りの前に必ず舞われる舞で、所領争い の神話を題材にしている







3,700円/学生 2,600円 1時の部・4時30分の部セット料金 6,700円 ※同時購入の場合のみ

/※車椅子用スペースがございます。ご予約時にお問い合わせください。

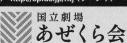
●予約開始=4月**11**日(土)午前10時~ [電話] 国立劇場チケットセンター(午前10時~午後6時) 0570-07-9900 03-3230-3000

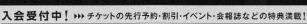
[インターネット](一般券のみ) バソコンhttp://ticket.ntj.jac.go.jp/ スマートフォンhttp://ticket.ntj.jac.go.jp/m



●窓口販売開始=4月12日(日)(チケット売場 午前10時~午後6時)※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません チケットびあ 0570-02-9999/e+(イープラス)http://eplus.jp/ (パソコン) http://eplus.jp/ntj (ケ

〒102-8656 東京都千代田区隼町4番1号 03-3265-7411 (代表) http://www.ntj.jac.go.jp/





お問い合わせはあぜくら会事務局 **03-3264-0555** (平日10:00~17:00/土·日·祝日·年末年始·7/1 休) まて詳しくはあぜくら会 HP http://www.ntj.jac.go.jp/member